



学校だより 第8号

菩

提

樹

平成27年12月

高岡市立東五位小学校



失敗はするものです

校長 吉田 茂

2015年（平成27年）も、あとわずかとなりました。保護者・地域の皆様におかれましては、この一年どんな年だったでしょうか。毎日が慌ただしく、内外からいろいろなニュースが飛び込んでくるため、「もう一年たった？」とを感じるのは私だけでしょうか。

小学校はまだ3学期もありますが、東五位小学校の1年間の10大ニュース候補をまとめてみました。

- ◆ 元気な1年生が加わったチーム東五位・・・あいつの輪の広がり
- ◇ 晴天の中、力を出し切った運動会・・・リーダーシップを発揮した6年生
- ◆ 豊かな人間性を育んだ集団宿泊学習・・・全員雄山登頂・充実した活動
- ◇ 睡眠の大切さを学んだ講演会・・・ノーマディアデーの取組
- ◆ 多くの新しい先生との学習・・・多くの目、支援の充実
- ◇ 対外行事で活躍した東五位っ子・・・連合運動会・連合音楽会 etc
- ◆ 感動を生んだマラソン大会・・・朝マラソンの積み重ねの成果
- ◇ 東五位っ子の声と心を届けた学習発表会・・・キラキラとした個性の輝き
- ◆ 2年間の特別支援教育の研究・・・大きな収穫を得た研究発表会
- ◇ 学舎を巣立ち行く6年生・・・大きな夢を抱いて GO！（予定）

上記のニュースから、子供たちの活躍する姿や輝く様子が思い出されます。その日その一瞬だけが注目されがちですが、実は、その日に至るまでの過程がたいへん重要なのです。何事も最初からうまくいくはずがなく、失敗を重ねながら徐々に形が整い、上手になっていくものです。その時の心には「くやしい、どうしてうまくいかないんだろう？」「次はここに気を付けてやってみよう」「〇〇さんのやり方を参考にしてもう一度チャレンジ！」等々、失敗から自然に学び次に生かそうとする前向きの言葉が溢れていると思います。

子供時代に小さな失敗を重ねても、そこから学ぶことで「心の体力」が養われます。しかし、失敗を恐れ、チャレンジへの勇気を閉ざし、目立たないようにその場その場を過ごした子…。大人が前もって障害物を取り除き、「よい失敗」をして乗り越えるチャンスを経験できなかった子…。失敗したり、叱られたりする経験をしてこなかった場合、大きな失敗を犯した時にどうすればよいか分からず、自分を見失ってしまう…。最近そのような若者のケースをよく耳にします。



「失敗はするものです」「失敗は起きるものです」と認めた上で、失敗したときにどうするか、普段からどんな術を身に付けておくか、これからの社会を生き抜く子供たちに是非とも身に付けて欲しい力だと思います。